【短歌】

広報委員会　選

◆一般投稿作品◆

ひで子さん女の一念闘いて無罪勝ちとり晴れて雲なし　山中　逸朗
参拝を車で向かう初詣プラザの人の御世話になって　伊藤　清子
百才を生きにし父に及ぶべく弱視、難聴をもて文綴るなり　大岸由起子
まだ消せぬ母の携帯番号をかかってきそな寒さしみる夜　なずな
物部川流れるままに過ぎて来た此れから先にひとつ残そう　原　茂
草引けば赤き花の芽春を待つ土と刈り草被(かぶ)せて春を　小松　敏子
初春の金毘羅参り天気よし石段登る足取りかるし　五百蔵利美
嬉々(きき)として大河支流を抱き寄せる母なる大河四万十の空　森本　幸美
幾(いく)すじも轍(わだち)残して孫が往く母屋の柱に背丈刻みて　西後入　裕
忘れ得ぬ母の想い出そここここにつまりし家は辛しと思う　高田　清子

◆とさやまだファミリア◆

小寒い日袂(たもと)を濡らして根芹摘み春の香がする童唄(わらべ)なり　昌　子
吹きかけてタンポポ綿毛空に舞うよちよち走る手を挙げながら　恵　美　子
正月の七草粥の草求め近くの路地を探してぞ見る　八王子小太郎

◆高知アララギ短歌会◆

身に沁みて聴きてをりにきわが境涯きづかひくるるM氏のことば　佐竹　玲子
新春(はる)来れば「高知アララギ」充実を確かにせむと願ひ歌詠む　中澤　民江
祈りの心自づから湧く月明かり心の影に染み入るやうに　山下由美子
探し物してゐるはずが立ち止まる目につきし物に心が動く　森本　節子
文化展に「えがおえがお」と繰り返す幼の居りて心和めり　佐々木真里
一年ぶりに出席できた古文書教室仲間は拍手で迎えくれたり　柳本　寿麻
悔恨はどこまでもわれに追ひすがるあの日かの時還らぬものを　古川　安子
抱きしめてあげて下さいお月さま小さき命(ち)を絶たれし子らを　吉本　悦子
太公のごとき威のあり待合室に患者目守(みまも)る古びた時計　竹村　咲子
もちよりて正月飾りつくる輪の主役は穭穂(ひつじほ)　巳年の幸を　中村　定子

◆韮生短歌会◆

尉鶲(じょうびたき)気を引くごとく枝わたる向日葵の種買って来ましょう　大石　綏子
幾年も草は繁茂し手を入れず捨てられている田畑が目立つ　松中　賀代
七草をやっと集めてかゆにたく令和七年よき年になれ　門田　明子
ぐつぐつと鍋音をたて音たてて大根こんにやく味しみてゆく　公文　正子

◆「涛光」グループ◆

農道に延々続く赤きコーン龍馬マラソンスタートの朝　井上　有子
時の間に草しげりゆく人絶えし家暮しの心のかてとす　尾立ひとみ
神戸では娘と孫と連れ立ってアンパンマンのミュージアムへと　春　草
刻ながく見し山ゆりの花終り白粉花(おしろいばな)は今盛りなり　山中　時子
幼児は父に抱かれてトロッコ列車風掴(つか)まんと両手を広げ　秋　星
一日を振り返っては今日も又感謝感謝と笑顔で眠る　中村　佐代
ここに来てしんどいけれど今しばしこの世の様も見たくあるかな　上山　恵子
新年を迎える気持ちは年経ても望みを持って明るく元気に　野村　典子
裏作と言へど柿の実撓(たわ)わなり村のはづれのこの切り通し　原　恭子
暖冬で父の畑の野菜たち上手く育たずスーパーで買う　吉川　恵樹
黄昏(たそがれ)の空にコウモリ群れをなし不思議な世界に迷い込むごと　藤本すみ子

俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載を希望される方は、掲載月の前月1日までにご応募ください。

【投稿先】香美市役所総務課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係
〒782－8501（住所記載不要）FAX 53－5958

図書館だより

市立図書館

◆紙芝居講座

児童図書出版社の童心社から講師をお招きし、紙芝居の実践を交えながら、演じ方や特性、作品選びのポイントなどについてお話しいただきます。日々の読み聞かせのステップアップのためにも、ぜひご参加ください。

【日時】3月15日（土）14時～16時

【場所】香美市立図書館かみーる

【講師】橋口英二郎さん（童心社）

【対象】保育士・教諭・司書・読み聞かせボランティアの方

【定員】30人　※要申込み

【問い合わせ・申込み先】香美市立図書館かみーる

☎53・0301

◆昔の広報誌(紙)を探しています！

図書館では、過去に発行された広報誌などを、市の貴重な資料として保存・保管しています。現在、保存状態の良い合併前（旧土佐山田町・旧香北町・旧物部村）の広報誌などに加え、「広報香美」の欠号も探しています。次に該当する広報誌(紙)をお持ちの方は、図書館までご連絡ください。

【探している広報誌(紙)】

◎旧土佐山田町広報「広報とさやまだ」の各号

◎旧香北町広報「広報香北」の各号

◎旧物部村広報「広報ものべ／館情ひろば／村報ものべ」の各号

◎香美市広報「広報香美」

・平成18年3月号（創刊号）～12月号（第10号）

・平成23年4月号

・平成27年2月号

・平成28年5月号

【問い合わせ先】香美市立図書館かみーる

☎53・0301

▲「広報とさやまだ」「広報香北」「村報ものべ」のタイトル

Pick Up

ハルのふえ

やなせたかし/作・絵（小学館）

森で人間の赤ちゃんを拾ったたぬきのハル。その子に「パル」と名付け、母親として大事に育てますが、別れの日がやってきて…。音楽で結ばれた１人と１匹の絆。優しい笛の音と春のようなぬくもりが心に広がります。

か～みぃちゃん

香美市森林環境税活用事業　申し込みいただいた方からの投稿を募集しています！！

かみんぐBABY木のギフト

『木のギフト』お便り紹介

あおくん

積み木同士をぶつけたり、口に含んだりして遊んでいます。本物の木が使われているおもちゃは香りが良く、安心して遊ばせられます。

香美市から木のギフトを受け取られた皆さんからのご感想、写真を募集しています。投稿者の氏名、写真、写真に映っている方の名前(ペンネームで構いません)と感想を、下のメールアドレスまでお送りください。

香美市の赤ちゃんに『木のギフト』をプレゼントしています。詳しくは、新生児訪問の際にお渡しするパンフレットまたは、香美市ホームページ内の特設ページをご覧ください。

【問い合わせ先】農林課林政班　☎52－9283　Ⓔrinsei@city.kami.lg.jp